



「城崎国際芸術夏季大学」開講 ～演劇人育成プログラムスタート!～

「城崎国際芸術夏季大学」を城崎国際アートセンターで、8月から9月にかけて開講し、舞台芸術の人材育成を進める。

第一弾から第三弾まで、対象・内容の異なる講座を開設し、全国から参加者を募集することにより、豊岡・城崎国際アートセンターをPRする機会とする。

1 第一弾 「平田オリザ in 豊岡 高校生演劇特別ワークショップ」

(1) 日時

8月2日(土) 午後1時～4時

8月3日(日) 午前10時～正午

(2) 場所

城崎国際アートセンター

(3) 内容

ア テキストを使用し、身体表現で、短い創作などを行う総合的な演劇入門ワークショップ

イ 演劇の手法により、コミュニケーション能力の育成を図る。

(4) 講師

劇作家、演出家 平田 オリザ 氏

〈プロフィール〉

1962年東京都生まれ。こまばアゴラ劇場芸術監督、劇団「青年団」主宰。東京藝術大学・アートイノベーションセンター特任教授、大阪大学コミュニケーションデザイン・センター客員教授、四国学院大学客員教授・学長特別補佐。

平田氏の戯曲はフランスを中心に世界各国の言語に翻訳・出版されている。

また、同氏のワークショップの方法論に基づいた教材が、2002年度以降は中学校の国語教科書で、2011年以降は小学校の国語教科書で採用されている。

(5) 対象

高校生

(6) 主催

城崎国際アートセンター

(7) 募集概要

ア 定員

50人程度

イ 参加費

無料

ウ 募集期限

8月1日(金) ※ただし、定員になり次第締切



エ 申込方法

所定の申込書で、持参または郵送、ファックス、メールにて、下記宛に申し込む。

〈申込み先〉城崎国際アートセンター

〒669—6101 豊岡市城崎町湯島 1062

FAX 0796—32—3898 e-mail info@kiac.jp

オ その他

希望により城崎国際アートセンターに宿泊可能（先着 25 人、食材費等実費負担）

2 今後の予定

(1) 第二弾 「新しい演劇人<ドラマトゥルク>養成プログラム」

〈ドラマトゥルクとは〉

ドイツ発祥。舞台芸術において戯曲のリサーチや作品制作に関わる役職全般をさす。演劇の研究と現場を往復し、劇場と市民をつなぐためのさまざまなプロジェクトの立案・実施に関わり、近年日本の舞台芸術でも社会と舞台芸術をつなぐ役割として注目されている。

ア 期間

8月29日（金）～31日（日）

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 主催

城崎国際アートセンター、早稲田大学文学部演劇映像コース（藤井研究室）

(2) 第三弾 「舞台美術制作ワークショップ」

ア 期間

9月1日（月）～7日（日）

イ 場所

城崎国際アートセンター

ウ 主催

城崎国際アートセンター

〔問合せ〕 豊岡市地域コミュニティ振興部生涯学習課 TEL0796—23—0341

事業内容については

城崎国際アートセンターTEL0796—32—3888